

どの教科でも授業を観る際の基本的な視点は共通します
担当教科や学年を超えて、積極的に観合い語り合いを!

【授業を観る際の視点(例)】		
	授業者の支援及び手立て	期待する児童生徒の学びの姿
導入	<p>①めあて(目標)を示す</p> <p><input type="checkbox"/>学習意欲を高め、学習の見通しをもたせている <input type="checkbox"/>児童生徒に課題を自分事として捉えさせている</p>	<p>①学習問題を自分事として捉える</p> <p><input type="checkbox"/>学習意欲をもって参加している(表情、準備等) <input type="checkbox"/>問題を捉え、主体的に課題を立てている <input type="checkbox"/>目標のゴールをイメージすることができている</p>
展開	<p>②自分で考え、表現する時間を確保する</p> <p><input type="checkbox"/>考える視点を提示している <input type="checkbox"/>児童生徒同士の発言をつないでいる <input type="checkbox"/>発達段階に応じた教材・教具を準備している <input type="checkbox"/>学習形態を工夫している(個人・ペア・グループ) <input type="checkbox"/>端末やヒントカード等、自力解決するための個別支援がある</p>	<p>②考えを広げ、深める</p> <p><input type="checkbox"/>自分で考えようとしている <input type="checkbox"/>相手の考えを聞き、質問している <input type="checkbox"/>目的に応じて1人1台端末を活用している</p>
終末	<p>③目標の達成度を確認する</p> <p><input type="checkbox"/>問い返しや練習問題等、達成度を確認するための工夫がある <input type="checkbox"/>学習評価を工夫している(指導と評価の一体化)</p> <p>④学習内容をまとめる</p> <p><input type="checkbox"/>児童生徒の意見を生かした授業者のまとめとなっている <input type="checkbox"/>まとめがめあてに対応している <input type="checkbox"/>本時の学習内容が整理された板書になっている</p> <p>⑤授業の振り返りをする</p> <p><input type="checkbox"/>児童生徒の学びと関連付けた振り返りの視点を提示している</p>	<p>③課題解決の過程を振り返る</p> <p><input type="checkbox"/>学習内容をつかって問題を解いている <input type="checkbox"/>目標の達成状況をノート等に表現できている</p> <p>④学習内容を整理、確認する</p> <p><input type="checkbox"/>学習の過程を、ノートや板書を見返しながら整理、確認している</p> <p>⑤学習の成果を自覚する</p> <p><input type="checkbox"/>「分かったこと、できたこと、考えたこと」などを自分の言葉で表現している</p>
	<p>○その他</p> <p><input type="checkbox"/>タイムマネジメント(授業者の説明と児童生徒が活動する時間のバランス)</p>	<p>○その他</p> <p><input type="checkbox"/>非認知能力(挑戦しようとする、あきらめず粘り強く取り組む、協力し支え合って取り組む等)</p>

(参考:岡山型学習指導のスタンダード及び【増補版】)

【1人1台端末やビデオカメラ等を用いた撮影】

<撮影する視点>

目的に応じて視点を選ぶなど、カメラの撮影台数にとらわれず、まずは撮影をしてみましょう。

- 教室の後方から
 - ・教室全体を俯瞰して撮影
 - ・授業者の様子や板書を中心に撮影
- 教室の前方から
 - ・斜め前から児童生徒全体の様子を撮影
 - ・教卓等から教師目線で撮影
- 児童生徒の反応や学びの様子を中心に
 - ・個々の児童生徒(言動、表情、ノート、端末活用等)を撮影
 - ・ペアやグループ活動でのやりとりを撮影
 - ・児童生徒と授業者とのやりとりを撮影

